



新入学(園)児と高齢者の

交通事故防止運動



運動
期間

平成25年3月15日 **金** ~ 4月15日 **月**



滋賀県交通安全ふるさと大使 『AKB48』 田名部 生来さん

運動の重点

- 1 通学・通園路の安全確保の推進
- 2 新入学(園)児に対する交通安全教育・指導の徹底
- 3 子どもと高齢者を守る安全運転の励行



滋賀県・滋賀県交通対策協議会

滋賀県交通政策課交通安全対策室 ☎ 077(528)3682

滋賀県交通政策課

検索

新入学(園)児の交通事故防止

小学生以下の交通事故の特徴は!?



●自宅付近の発生が多い

小学生以下の歩行中、自転車乗車中における交通事故による負傷者は、205人で、そのうち半数以上は、自宅から500メートル以内の場所で発生した事故で負傷しています。
(*平成24年中、滋賀県内)

●新入学の時期から交通事故が増加!

小学生以下の交通事故による死傷者は、例年、新入学時期(3月、4月)から増加しはじめ、夏季に最も増加する傾向にあります。

●状態別では、「自動車同乗中」が最も多い

小学生以下が死傷した交通事故の状態別では、最も多いのが「自動車同乗中」で、次に多いのが「自転車運転中」でした。
(*平成24年中、滋賀県内)

子どもの交通事故を防ぐために保護者の方へ



- 子どもと一緒に通学路などの危険箇所を確認しましょう
- 登校時は、時間に余裕を持って、送り出してあげましょう
- 横断時は、「止まる・見る・待つ」の指導を徹底しましょう
- 子ども(同乗者)にも、シートベルト、チャイルドシートを必ず着用させましょう

ドライバーの方へ

横断歩道では、横断者の進路を妨害してはいけません。また、子どもや高齢者を見かけたら、行動に注意し、徐行、一時停止するなど「思いやり運転」をしてください。



高齢者の交通事故防止

高齢者の交通事故の特徴は!?

●交通事故死者全体の4割以上を占める

昨年の交通事故による死者は79人で、その内、高齢者(65歳以上)は35人(約45%)でした。
(*平成24年中、滋賀県内)

●死者の状態別では、「歩行中」、「自動車運転中」が多い

高齢者の死者35人中、状態別では「歩行中」が14人で最も多く、次に多かったのが「自動車運転中」の10人でした。
(*平成24年中、滋賀県内)

●「午前中」と「夕方」の発生が多い

高齢者の交通事故1840件中、最も発生が多かったのは、10:00~12:00の時間帯で、353件、次に多かったのは、16:00~18:00の時間帯で308件でした。
(*平成24年中、滋賀県内)

高齢者の交通事故を防ぐために



- 70歳以上の高齢者は、運転時に、高齢運転者標識を付けましょう
- 夕方、夜間の外出時は、反射材を着用しましょう
- 運転者は、「思いやり、ゆずり合い運転」に努めましょう



高齢運転者標識

平成25年度使用の滋賀県交通安全スローガンが決定しました



- ★ 言われたい マナーがいいね 滋賀ナンバー
- ★ 気付いてよ 横断歩道の 小さな手
- ★ 走行中 片手にけいたい あっ! 危ない!!